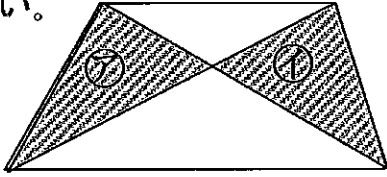


3, 面積

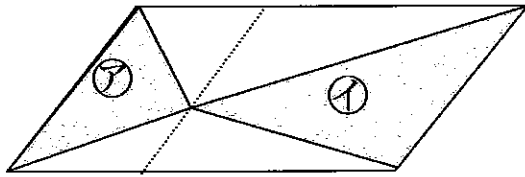
1 平行線と等積変形

下の台形で、アとイの三角形の面積は等しい。

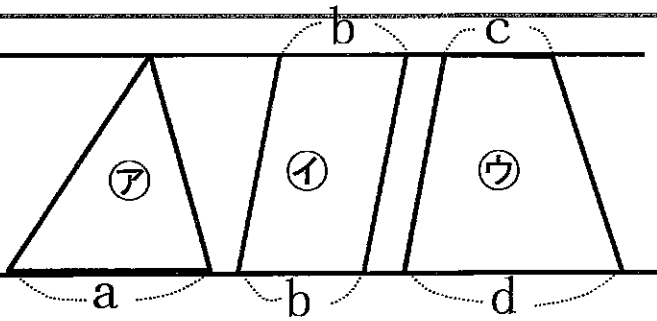


$$\text{ア} = \text{イ}$$

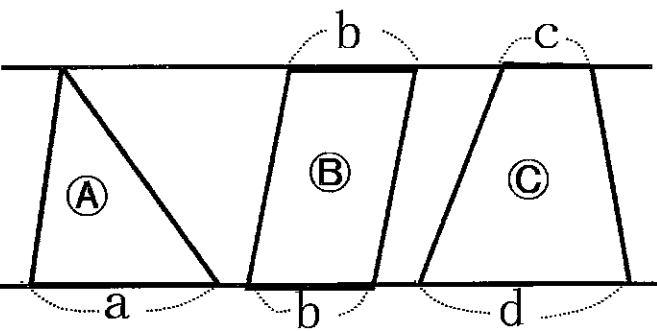
【例】下の平行四辺形で、アとイの三角形の面積の和は、全体の面積の半分である。



2 平行線と高さ一定の図形

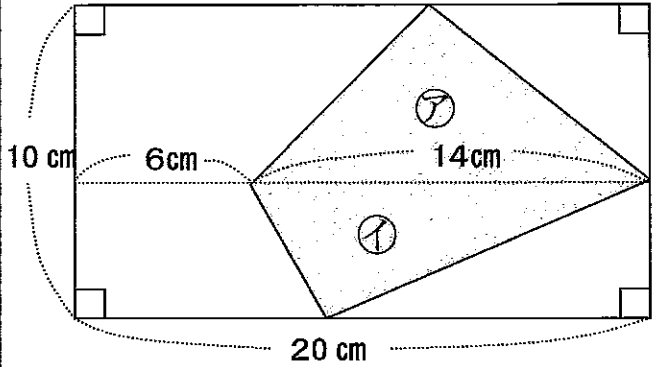
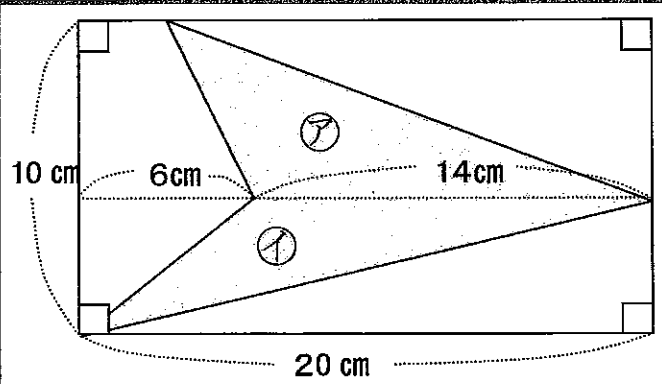


$$\text{ア} : \text{イ} : \text{ウ} = (0+a) : (b \times 2) : (c+d)$$



上の図で、
 $\text{A} = \text{B} = \text{C}$ と面積が等しいとき、
 (上底+下底) = $a = (b \times 2) = (c+d)$
 と等しくなる。

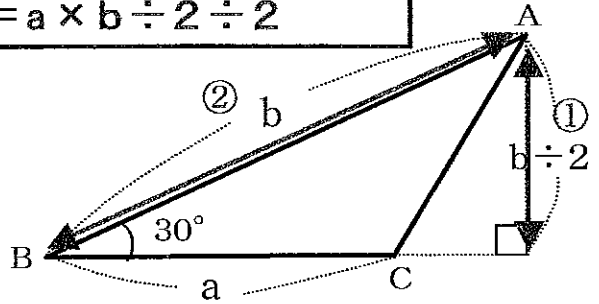
3 底辺一定の三角形の面積



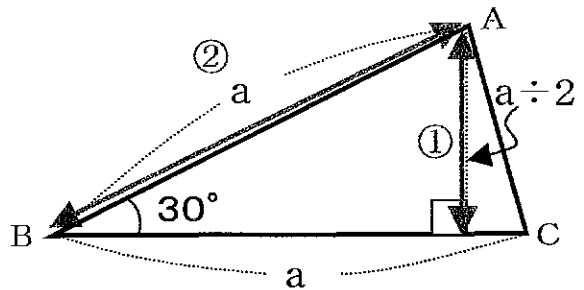
$$\begin{aligned} \text{ア} + \text{イ} &= 14 \times 10 \div 2 \\ &= 70 \text{ cm}^2 \end{aligned}$$

4 30° の三角形の面積は求まる！！

三角形 ABC の面積
 $= a \times b \div 2 \div 2$

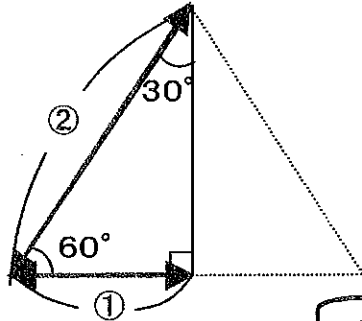


二等辺三角形 ABC の面積
 $= a \times a \div 2 \div 2$

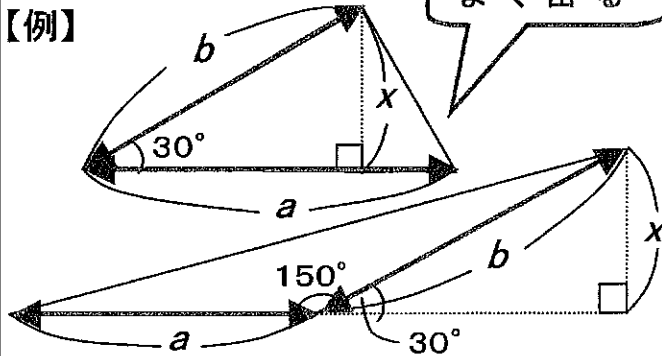


5 $30^\circ, 150^\circ$ の三角形の面積は求まる!!!

$30^\circ, 60^\circ$ の角をもつ直角三角形は、 60° をはさむ2辺の長さの比が、 $2:1$ になる。



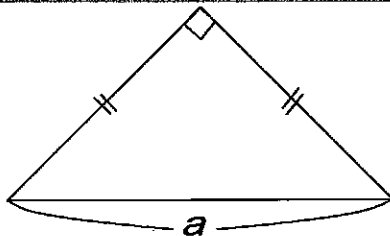
【例】



★ 2つの辺の長さ a, b が分かっている、その2辺のはさむ角が 30° か 150° の三角形の面積は、

$$a \times \frac{(b \div 2)}{2} \div 2 \quad \text{で求められる。}$$

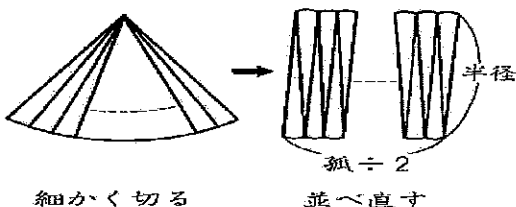
← 高さ x に等しい ← $b : x = 2 : 1$

6 45° の直角二等辺三角形の面積

★ 直角二等辺三角形の面積
 $= a \times a \div 2 \div 2$

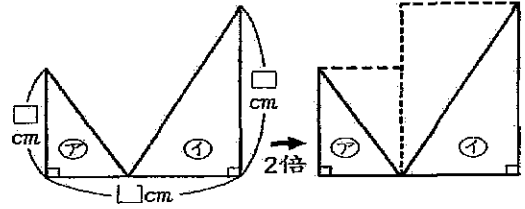
7 扇形の面積

おうぎ形の面積
 $= \text{半径} \times \text{弧} \div 2$



8 面積の和 と つるかめ算

下の左の図の②と①の面積の和がわかっているときは、全体を2倍し、右の図のように長方形2つ分にして考える。

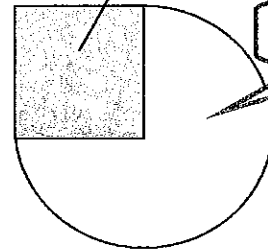


9 円の面積の公式

円の面積

$$= \text{半径} \times \text{半径} \times 3.14$$

$$= \text{半径を一辺とする正方形の面積} \times 3.14$$



これが聞かれる

10 複合図形の面積の求め方

複合図形の面積の求め方

- ① いくつかに分けて、面積を合計する。
- ② 面積のわかる図形で囲んで、全体の面積からまわりの面積をひく。
- ③ 等積移動や等積変形を行って、面積が求めやすい形に直す。
- ④ 高さの等しい三角形の面積の和(差)なら、
 底辺の和(差) \times 高さ $\div 2$
 底辺の等しい三角形の面積の和(差)なら、
 底辺 \times 高さの和(差) $\div 2$
- ⑤ 辺の比や、面積の比を利用。